

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課  
 担当名: 木材利用推進・林業支援担当  
 内線: 4325 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P47	森林の担い手育成対策事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	森林担い手育成対策費		
事業期間	平成 9年度～ 令和 5年度	根拠法令	森林法、森林・林業基本法、林業労働力の確保の促進に関する法律、森林組合法			針路 分野施策	12 1203	儲かる農林業の推進 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsゴール 7, 13, 15 SDGsターゲット 7-2, 13-1, 15-1, 1
1 事業概要			5 事業説明						
森林・林業の担い手の育成と確保を図るため、地域の人材育成並びに林業事業者の経営合理化や林業従事者の雇用条件の改善等を促進する。  (1)人材の育成・確保 -千円 (2)林業事業者の経営合理化 △5,000千円 (3)雇用条件の改善 △ 76千円 (4)担い手の活動支援 △ 79千円			(1)事業内容 ア 人材の育成・確保 林業労働力の育成・確保を図る。 7,886千円 イ 林業事業者の経営合理化 林業の担い手である森林組合等の林業事業者の育成を図る。 6,500千円 ウ 雇用条件の改善 林業労働者の安全及び衛生の向上を図る 2,098千円 エ 担い手の活動支援 林業事業者等に対し、技術の普及・指導や新たな取組への支援等を行う。 3,710千円  (2)事業計画 ア 林業労働力の育成・確保を図る。8件 イ 林業の担い手である森林組合等の林業事業者の育成を図る。1件 ウ 林業労働者の安全及び衛生の向上を図る。1件 エ 林業事業者等に対し、技術の普及・指導や新たな取組への支援等を行う。3件  (3)事業効果 林業従事者の就労環境の改善や研修による森林技術の向上を推進することにより、林業の担い手の定着を図ることができる。 また、森林の適正な管理及び林業の活性化を促進することができる。  (4)県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 森林組合等の林業事業者や林業研究グループと連携して、森林・林業の担い手を育成する。  (5)補正予算の概要 イ 貸付の申込が見込みを下回ったことによる減額 ウ 国庫補助事業の内示差による減額 エ 事務費の節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)、(県定額)、(国1/2・県1/2)、(国1/2)事業者1/2、(県1/2)事業者1/2									
3 地方財政措置の状況 普通付税(単位費用) (区分)林野行政費 (細目)林業振興指導費 (細節)林業振興対策費 (積算内容)林業担い手育成対策強化事業									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.3人=31,350千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	諸収入					
決定額	△5,155	△76		△5,000				△79	20,194
現計額	25,349	1,186	14,004	10,000				159	

## 事業内訳書

事業名	森林の担い手育成対策事業		
単位事業名	林業事業体の経営合理化	予算額	△ 5,000千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 林業費貸付金元利収入	△5,000	—	森林組合活動資金貸付金元金収入
合計	△5,000	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
貸付金	△5,000	—	貸付金の減
合計	△5,000	—	

単位事業名	雇用条件の改善	予算額	△ 76千円
-------	---------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 林業費補助金	△76	—	林業生産流通振興対策費交付金 補助率 定額
合計	△76	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△76	—	国庫補助金の内示額との差による減
合計	△76	—	

単位事業名	担い手の活動支援	予算額	△ 79千円
-------	----------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△79	—	
合計	△79	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△79	—	執行留保による減
合計	△79	—	